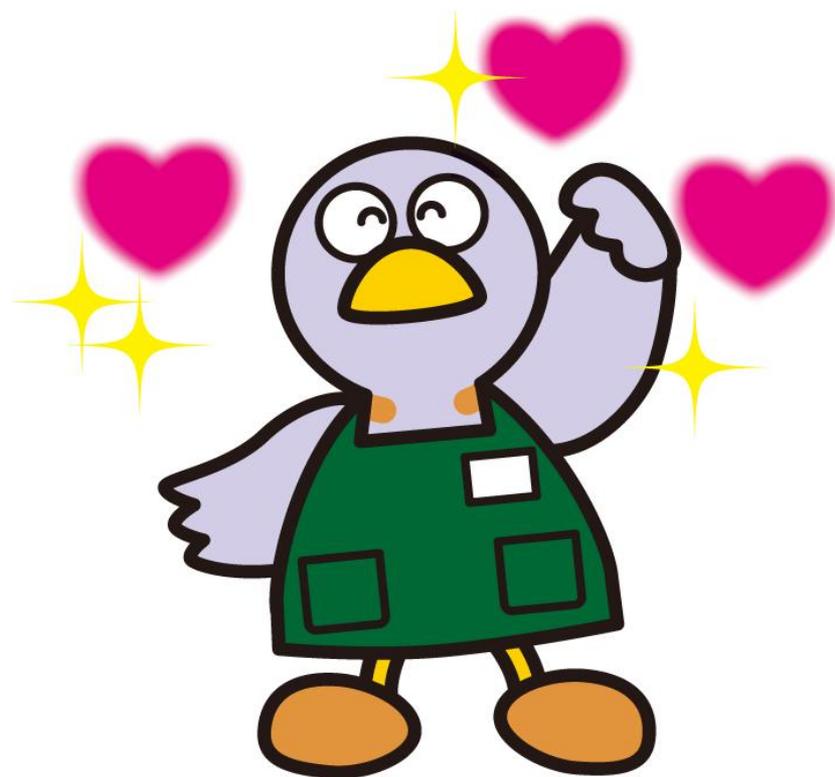


埼玉版ウーマノミクスプロジェクト

～仕事と子育てが両立できる社会を埼玉からつくる～



埼玉県 産業労働部
ウーマノミクス課

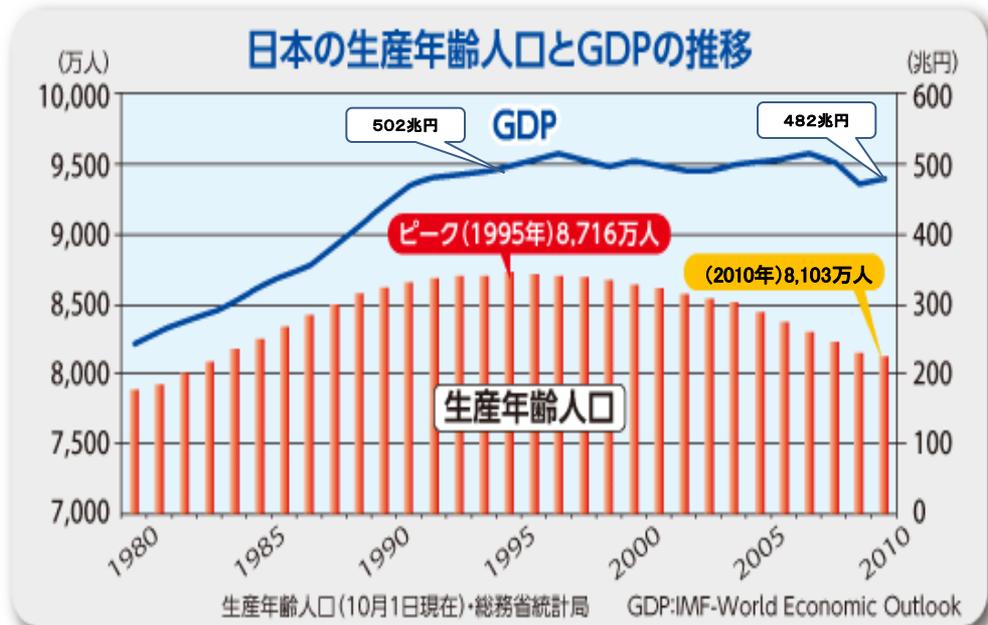
ウーマノミクスとは

Women + Economicsの造語



女性の活躍によって経済を活性化

働き手の減少は日本経済の大きな課題



1995年から2010年の変化

○生産年齢人口

約8,700万人から約8,100万人に減少

○GDP

500兆円から480兆円に減少

○年金などの社会保障費 → 増加

○税収・保険料収入 → 減少

○消費 → 低下

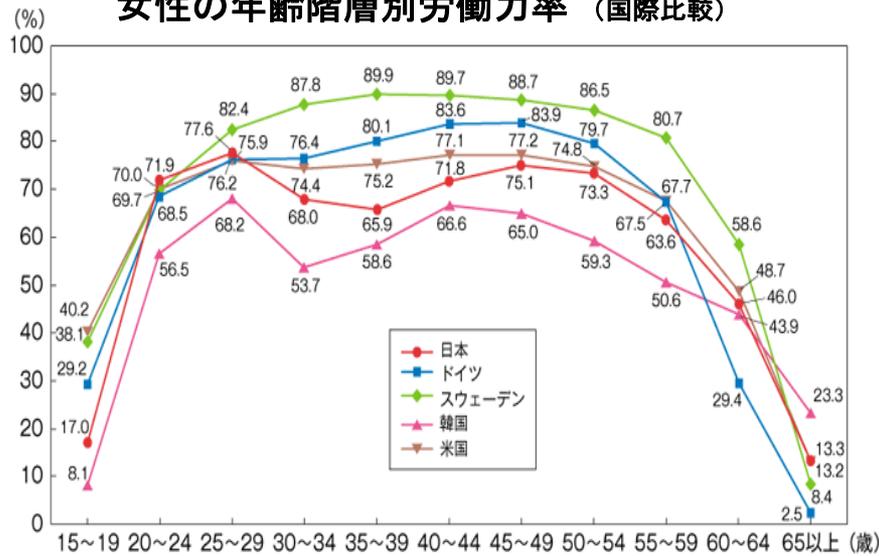


女性が「働き手」となる
社会へ！

今、なぜ女性なのか①

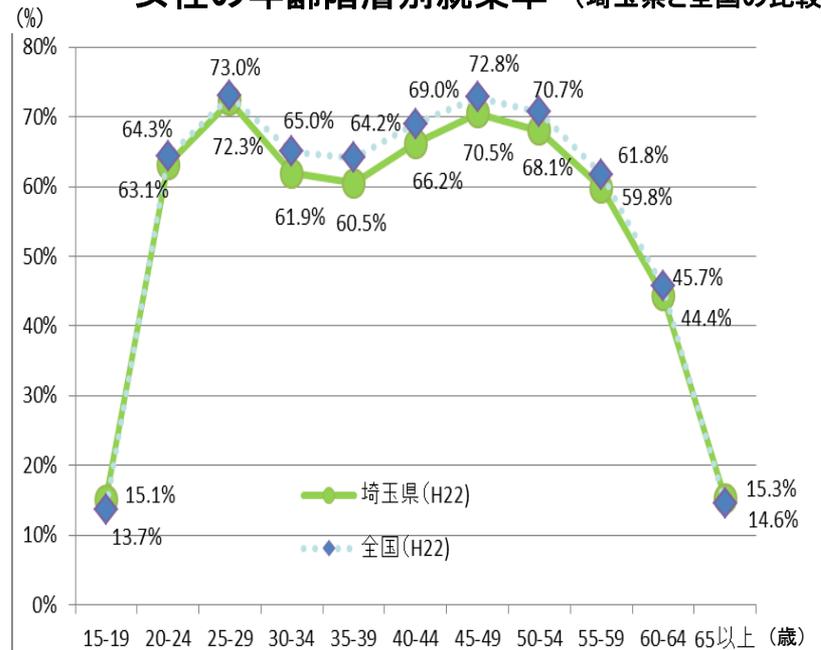
～30代で下がる就業率(M字カーブ)～

女性の年齢階層別労働力率 (国際比較)



(備考) 1. 「労働力率」・・・15歳以上人口に占める労働人口（就業者+完全失業者）の割合。
 2. 米国の「15～19歳」は、16～19歳。
 3. 日本は総務省「労働力調査（詳細集計）」（平成22年）、その他の国はILO「LABORSTA」より作成。
 4. 日本は平成22年（2010年）、韓国は平成19年（2007年）、その他の国は平成20年（2008年）時点の数値。

女性の年齢階層別就業率 (埼玉県と全国の比較)



【日本の現状】

- ・ 欧米諸外国に比べ30代女性の就業率が低い。

【埼玉県の女性就業率の状況】

- ・ 30代女性の就業率は全国42位と低い。(総務省「国勢調査」平成22年)

【背景】

- ・ 核家族世帯の占める割合は全国で2番目に高い。(総務省「国勢調査」平成22年)
- ・ 子育て期の男性の就業時間が全国で3番目に長い。

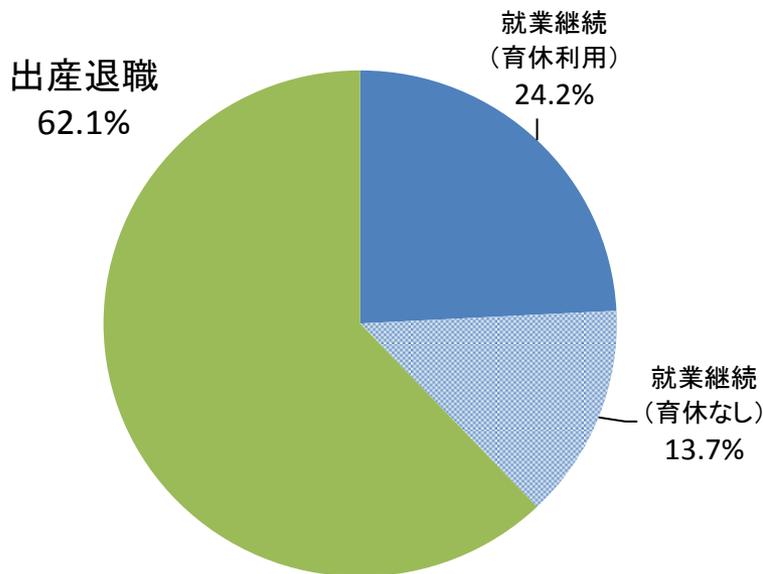
【女性の就業希望の状況】

- ・ 就業を希望する女性は全国第4位と多い。(総務省「就業構造基本調査」平成24年)

今、なぜ女性なのか②

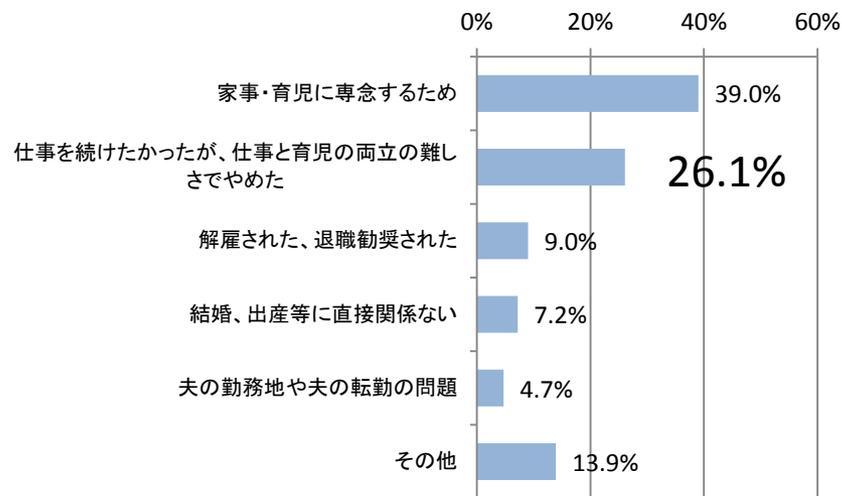
～就業と出産・子育ての両立～

第1子出産前後の女性の就業継続割合



資料: 国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査(夫婦調査)」から作成

妊娠・出産前後に退職した理由



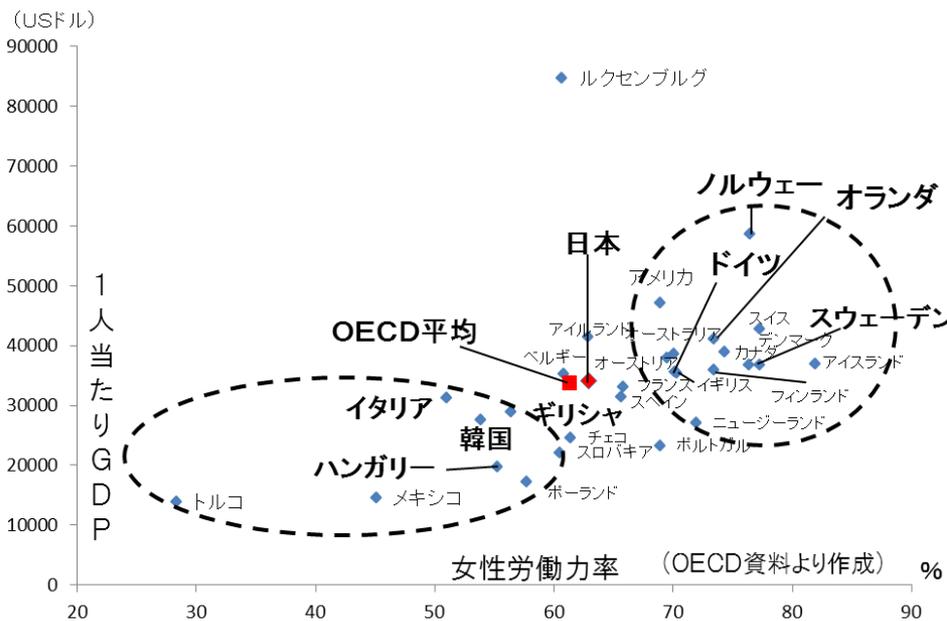
資料: 内閣府「平成24年版子ども・子育て白書」

【日本の現状】

- ・ 出産や子育てを機に仕事を退職する女性は6割に上っている。
- ・ 退職した人の4分の1は「仕事を続けたかったが両立が難しく辞めた」と答えている。

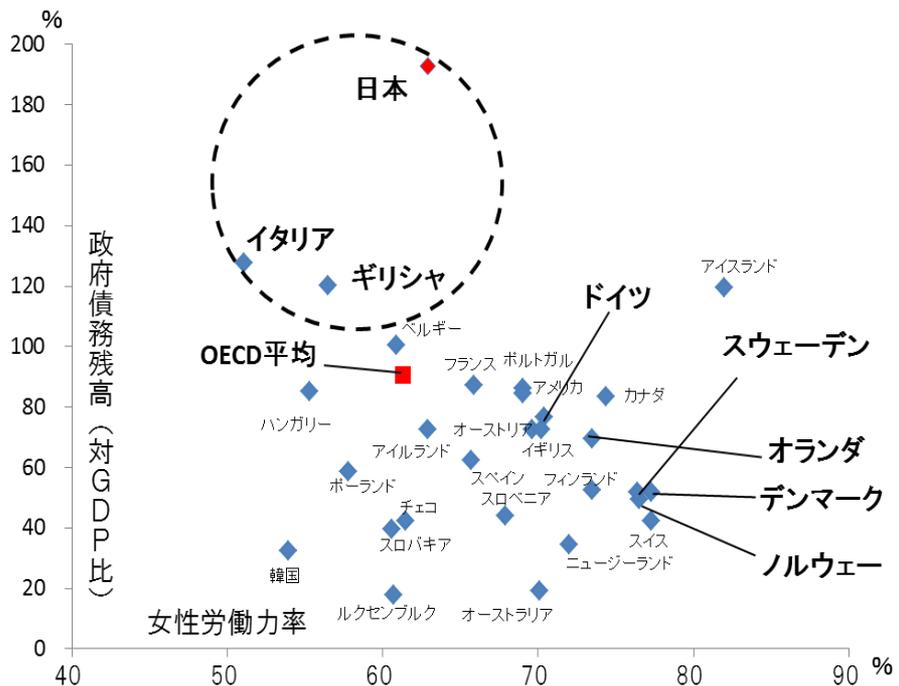
今、なぜ女性なのか③ ～女性と経済～

女性労働力率と1人当たりGDP(2009年)



(OECD資料により作成)

女性労働力率と政府債務残高(対GDP比)(2009年)



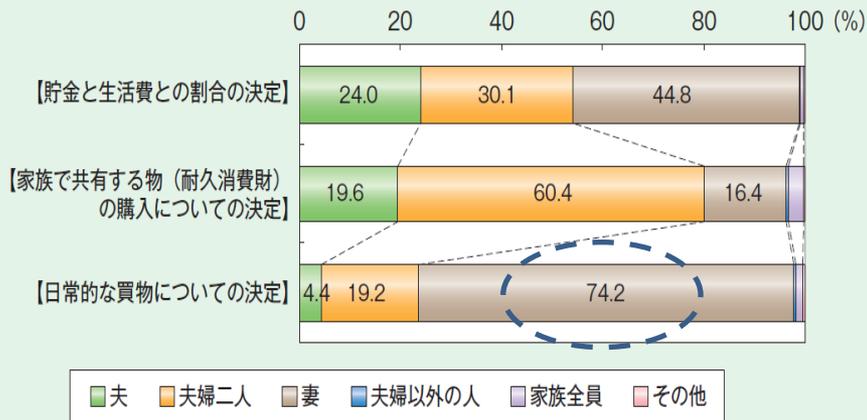
(OECD資料により作成)

- ・女性労働力率が高い国は1人当たりGDPが高い傾向にある（北欧諸国、オランダ、ドイツなど）。
- ・一方、女性労働力率が低い国は1人当たりGDPが低い（イタリア、ギリシャ、ハンガリー、韓国など）。

- ・女性労働力率が高い国は政府債務残高が低い傾向にある（北欧諸国、スイスなど）。
- ・女性労働力率が低い国は政府債務残高が高い傾向にある（イタリア・ギリシャ）。

今、なぜ女性なのか④ ～女性と消費～

家庭における意思決定



資料: 内閣府「男女の消費・貯蓄等の生活意識に関する調査」(平成22年)

・日常的な買い物については、74.2%が妻が決定している。

女性の視点で開発したヒット商品の例



キリン フリー

日産マーチ



ユニクロ ヒートテックインナー

パナソニック
携帯用電動歯ブラシ ドルツ



ナチュラルローソン
タニタ食堂とコラボした弁当



アテックス
マッサージクッション ルルド

埼玉版ウーマノミクス・プロジェクトの経緯

■平成16年度～ 「女性のチャレンジ支援」

女性が個性と能力を十分に発揮しえない現状を踏まえ、女性の新しい発想や多様な能力を活かせるよう、女性への積極的格差是正措置を実施し、意欲と能力のある女性が様々な分野へチャレンジするための支援を行う。

■平成20年5月～ 「埼玉県女性キャリアセンター」開設

■平成23年10月 埼玉版ウーマノミクス推進委員会 （座長：齊之平 伸一 三州製菓(株) 代表取締役社長）

知事への提言（平成24年1月）

- 1 女性を働きやすくするための環境整備
（多様な働き方が当たり前になるよう企業等を後押し、企業内保育所の整備を支援 など）
- 2 女性の活躍の場を創ること（女性起業家のための低利融資制度、女性の意識改革 など）
- 3 女性の社会進出のための支援（経済6団体にウーマノミクス推進組織を作ること など）

■平成24年1月 「短時間勤務の普及促進に関する共同宣言」 （県内各経済団体、労働団体、埼玉労働局、県）

■平成24年4月 ウーマノミクス課設置

■平成24年4月～ 県内各経済団体においてウーマノミクス推進組織を設置

■平成24年6月～ 「多様な働き方実践企業認定制度」開始

■平成25年1月 「ウーマノミクスフェア」開催

■平成25年5月～ ハローワーク浦和・就業支援サテライトに女性コーナーを設置

■平成25年6月 「ウーマノミクスシンポジウム」開催 （ゴールドマンサックス証券 キャシー・松井氏の講演 など）

■平成25年6月～ 女性起業支援ルーム「COCOオフィス」設置

■平成25年9月～ 埼玉版ウーマノミクスサイト開設 （本格稼働開始）

■平成25年9月 「SAITAMA Smile Women フェスタ」開催（2日間）

■平成25年11月 「第64回九都県市首脳会議・第8回首都圏連合フォーラム」開催（埼玉県）

■平成26年4月～ 「企業トップアプローチ事業」開始

■平成26年5月～ 「ウーマノミクス・トレイン」運行開始（6か月間）

埼玉版ウーマノミクスプロジェクトの概要

女性の力で埼玉を元気にする

女性の就業
起業

消費・投資の
拡大

経済や地域の
活性化

さらなる雇用の
拡大

好循環

1 働きやすい環境の整備

多様な働き方の推進

- 5,000社の企業トップへの働きかけ
- 短時間勤務、フレックスタイムなど多様な働き方ができる企業の認定

女性のキャリア継続を支援

- 「働く女性の応援講座」の開催
- 働く女性応援メンター制度
- メンターやロールモデルをHP等で紹介
- 男性の働き方の見直しのための「パパのための地域交流会」の開催(市町村と連携)

保育を充実する

- 認可保育所の整備
- 企業内保育所の整備

2 女性の就業・起業支援

就業支援を強化

- 女性キャリアセンターでのきめ細やかな就業支援(面談相談・セミナー等)

有資格者や主婦の再就職

- 介護・保育の有資格者や主婦を対象に実習・体験型の研修を実施

新たな働き方の拡大

- キャリアを生かした在宅就業支援

ハローワーク特区の活用

- ハローワーク浦和サテライト内に女性コーナーの運営

女性の起業・経営者支援

- 女性起業支援ルーム「COCOオフィス」の運営
- 女性経営者支援資金(融資枠100億円)

3 消費拡大及び情報発信

消費意欲を喚起

- 「SAITAMA Smile Womenフェスタ2014」
女性向け商品やサービスを一堂に集めたイベントの開催(9/13・14、さいたまスーパーアリーナ)

情報発信の強化

- ウーマノミクス推進キャンペーン
・ウーマノミクス・トレインの運行
・輝く女性への応援メッセージ募集
- ウーマノミクスサイトの運用
・経済団体等と連携し制作したウーマノミクスの総合サイト
・女性が活躍している企業、女性・男性ロールモデルの紹介など

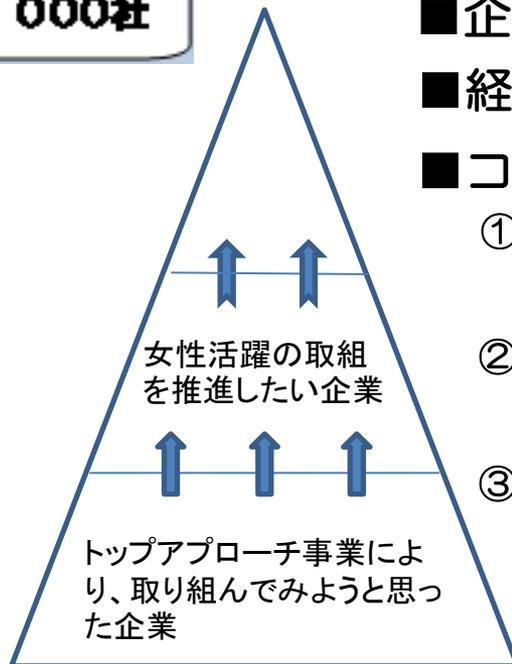
1 働きやすい環境に変える



(1) 企業トップアプローチ事業

- 経済団体や業界団体と連携し、県内5,000社の企業トップに対して女性の活躍推進を働き掛ける。
- 女性の活躍が企業の業績に好影響を与えているような先進事例を示すとともに、企業が取組を進める第一歩となる支援を充実させる。

5,000社



- 企業トップに直接女性の活躍推進を働きかけ
- 経営者・管理職向けワークショップの実施
- コンサルタントの派遣等

- ①女性従業員による商品開発等を支援
商品開発や販売・広報戦略などのテーマでコンサルティングを実施
- ②女性の働く環境の整備を支援
女性の管理職登用や職域拡大などのテーマでコンサルティングを実施
- ③女性活躍に関する日頃の悩みを相談支援
社労士や中小企業診断士などのアドバイザーがスポットで相談に対応

女性活躍推進に取り組む企業を増やす

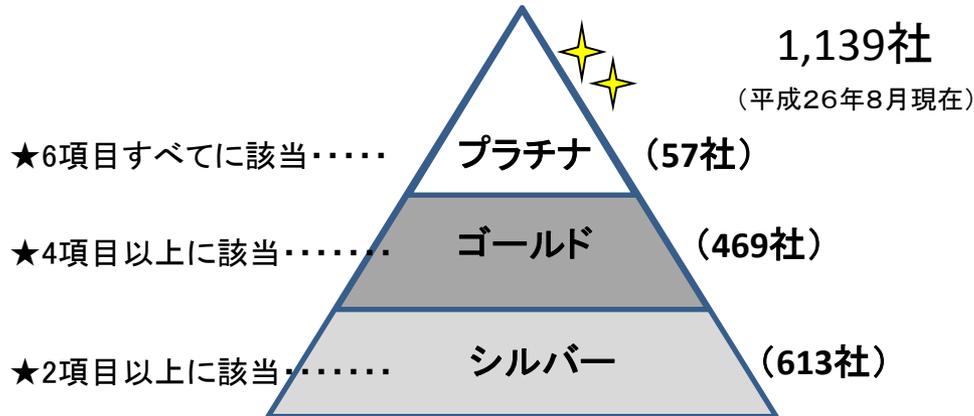
1 働きやすい環境に変える

(2) 「多様な働き方実践企業」認定

「短時間勤務など女性が多様な働き方を選べる」「出産した女性が現に働き続けている」など6項目について該当する企業を認定。



- 1 女性が多様な働き方を選べる企業
- 2 法定義務を上回る短時間勤務制度が職場に定着している企業
- 3 出産した女性が現に働き続けている企業
- 4 女性の管理職が活躍している企業
- 5 男性社員の子育て支援等を積極的に行っている企業
- 6 取組姿勢を明確にしている企業



【認定のメリット】

- (1) 認定証、楯、ステッカーを交付し、マークを名刺・ホームページ等に活用
- (2) 県のホームページ等で紹介
- (3) 県の建設工事請負競争入札参加資格で加点
- (4) 埼玉西武ライオンズ主催試合の招待券の提供

企業例

(株)ピックルスコーポレーション

プラチナ

- 食品製造業
- 従業員204名
- 女性を積極的に採用。女性従業員が企画した「ご飯がススムキムチ」が大ヒット
- 小学校就学前まで短時間勤務制度が取得可能



(株)システムインテグレータ

ゴールド

- ソフトウェア開発・販売
- 従業員129名
- 在宅勤務、週休3日制などワークライフバランスを実施しやすい働き方が可能
- 短時間勤務制度の男性の取得実績あり



社会福祉法人隼人会まきば園

ゴールド

- 介護施設運営
- 従業員数348名
- 女性管理職の割合が高い
- 出産後の就業継続率ほぼ100%



1 働きやすい環境に変える

(3) メンター共有制度



- 県内企業・県庁等から推薦のあった女性20名を委嘱
- 「働く女性応援講座」等の受講生にアドバイス
- 参加者の声
 - ・自分の悩みや課題についてのヒントが得られて良かった。
 - ・いろいろな方のお話を伺い、気持ちが軽くなった。

(4) 保育サービスの充実

- 認可保育所の整備促進
- 企業内保育所の整備促進
 - ・県独自の補助制度
(施設整備、共同利用型の運営費)
- 共同利用によるモデル的な保育所を県庁と周辺企業で設置(コバトン保育園)

【課題】

- ・企業の費用負担が大
- ・定員確保が不安定 など



2 女性の就業支援



(1) 女性キャリアセンター

- ・女性に特化した県独自の就業支援施設
- ・託児サービス、キッズスペースを完備
- ・さいたま新都心に立地

主な事業

(求職者向け)

- ・カウンセリング・職業紹介
- ・就職支援セミナー(パソコンスキル等)
- ・職場実習・体験型就業支援
- ・キャリア生かした在宅就業支援セミナー など

(在職者向け)

- ・働く女性応援講座(マネジメントスキル等)
- ・ハローワーク求人情報を活用した職業紹介 など

(企業向け)

- ・求人開拓員を派遣して求職者とマッチング

女性キャリアセンターの利用状況

平成25年度 利用者数 9,854人

就職確認者数 1,121人

(2) ハローワーク浦和・就業支援サテライト

- ・女性等が気軽に利用できる駅前に立地
- ・ハローワーク特区を活用して開設
(女性専用コーナーあり)
- ・授乳室やキッズスペース完備



2 女性の起業・創業支援

【起業の掘り起し】

(1) 女性創業塾

- ・各創業希望者の創業プランに応じたマーケティング、事業計画書作成など実践的スキルを習得



【インキュベーション】

(2) 女性起業支援ルーム「COCOオフィス」

- ・オープンスペースのオフィスをシェア(会員同士の交流)
- ・月額5,140円、定員20名
- ・女性アドバイザーが支援



【総合的支援】

(3) 創業・ベンチャー支援センター埼玉

- ・創業から事業の成長までの総合支援窓口



【起業した事例】

◆(株)さわ研究所

- ・看護師試験予備校
- ・従業員23名
- ・自身の看護職の経験を生かし、子育てと介護が一段落した時に起業。現在、仙台校も開校する等業務を拡大。



◆(株)コッコト

- ・在宅型派遣業
- ・従業員10名、登録者数約150名
- ・妊娠後退職し、自身の経理の経験を生かし、中小企業の経理や営業事務等を在宅勤務で受託する会社を設立。



【資金的支援】

(4) 女性経営者への低利融資

女性起業家や経営者を資金面から支援（制度融資）

3 消費の拡大・情報発信

(1) SAITAMA Smile Women フェスタ 2014

- ・「女性による消費拡大」、「女性の多様な働き方の提案」、「女性の活躍の場の拡大」
- ・自治体初の女性応援総合イベント
- ・200社を超える企業・団体が出展・協賛

① 概要

- ・2014テーマ 女性の”働く”
- ・ブース展示（女性向け商品・サービスの展示・即売・体験、就業・創業支援(約200ブース)）
- ・ステージイベント（ファッションショー、キャラクターショーなど）
- ・働きたい女性向けイベント(女性起業家のワークショップ、復職セミナーなど)

② 日 時 平成26年9月13日(土)・14日(日)

③ 会 場 さいたまスーパーアリーナ

④ 来場者 20,000人目標



平成25年度のチラシ

(2) ウーマノミクスサイト

ウーマノミクスに関する情報を全国に発信するため、
経済団体と連携し総合サイトを開設

(掲載情報)

- ・女性起業家の紹介
- ・働く女性や男性のロールモデルの紹介
- ・経営者が語るウーマノミクス など



3 消費の拡大・情報発信

(3) ウーマノミクス推進キャンペーン

- ・ コンセプト
女性がいきいきと輝くために アタックNo.1 ～仕事も趣味も私らしく～
- ・ デザインイメージ
アタックNo.1の主人公 鮎原こずえの「未来予想図」
大人になった鮎原こずえが「仕事も趣味も私らしく」生きる未来の姿でいきいきと輝く女性を応援
(※ 特別に描き下ろし)

① ウーマノミクス・トレインの運行

- ・ 目的
ウーマノミクス先進県として更に大きなムーブメントを創出、
約94万人の埼玉都民や、都内に本社のある企業がターゲット
- ・ 運航路線2路線 (5月～11月)
西武鉄道池袋線、
東武鉄道東武スカイツリーライン日比谷線直通

② 輝く女性への応援メッセージ募集

- ・ 募集期間 6月2日(月)～7月31日(木)
- ・ 応募資格 県内に在住、在勤、又は在学している方 (※小学生以上の方)
- ・ 内容 応援したい女性へのメッセージ
例 : 仕事や育児にがんばっている妻へ、就職したばかりの娘へ



©浦野千賀子・TMS